

2024年度学校法人幾徳学園事業計画

1. 大学組織・運営

1-1 理念・目的

- (1) 大学・学部・研究科の理念・目的を定期的・体系的に検証する仕組み（外部動向の理念・目的と中長期方針への反映）
- (2) 総合企画支援室（仮）の設置と長中期計画をベースにした各部門の具体的事業計画への展開

1-2 内部質保証

- (1) 内部質保証システムの運用と適切性の継続的な検証と改善
- (2) 内部質保証システムを有効に機能させるためのPDCAサイクルの点検と評価、改善
- (3) 自己評価委員会の運用・点検・改善
- (4) 内部質保証委員会および自己評価委員会と関連委員会の連携機能強化の点検
- (5) 大学ポートレートの内容充実を通じた情報公開の継続的な推進

1-3 3つのポリシーに基づく教育の質保証と向上（教学マネジメントの強化）

- (1) 教育の質保証に対するPDCAサイクルの確立
- (2) アセスメントプランに沿った教育の質保証の確立
- (3) 教育の質保証評価結果の外部公表の検討

1-4 大学運営

- (1) 学生本位主義をより鮮明にした諸施策の検討・実施
- (2) 適切な意思決定に資する運営体制の構築・推進（学長を中心とした教学ガバナンス体制の強化）
- (3) 継続的な18歳人口減少に対応する学部・学科体制の見直し、本学独自の優位性を保てる施策などの推進
- (4) 文部科学省等の新たな制度、施策への対応準備としての検討会設置と本学対応の検討（設置基準の改編、奨学金制度拡充、教育未来創造会議提言など）
- (5) 大学（教育、研究、業務部門）のDX化推進計画の策定とDX推進会議による運営
- (6) 業務最適化プロジェクトの成果を反映した効率的な組織および業務体制の整備と移行による経営力の強化
- (7) 全学的なSDの充実および計画的実施の継続と研修内製化のための人材育成
- (8) 全学基盤ネットワーク構築に伴う旧教育研究ネットワークの廃止および情報セキュリティの外部監査体制の構築
- (9) 入学定員の確実な充足による経営危機管理の統制
- (10) 自然災害に対応できる施設危機管理の整備

- (11) 監事、監査室等による監査体制の充実強化および三様監査の連携強化とコンプライアンス体制の充実強化
- (12) ホームカミングデーの充実および同窓会との連携強化
- (13) 省エネルギー化およびエコ活動の推進

1-5 財務

- (1) 財務分析に基づく収支構造の継続的な見直しにより資源配分の最適化を実施
- (2) 学内DX推進に向けた適切な資源配分の実施
- (3) 巨大災害に備えた施設整備等の諸施策展開に必要な金融資産の拡充
- (4) 収支均衡の確保と財務基盤の安定化に向けた新たな予算配分方法の定着と厳格な予算統制を実施

1-6 広報

- (1) 本学HP（ホームページ）内の受験生サイト充実
- (2) 効果的な広報媒体の活用とナーチャリングの強化
- (3) 神奈川県内高校および近隣都県高校との高大連携活動の強化
- (4) 進学アドバイザー体制・連携の強化と新体制に向けた検討
- (5) 女子生徒、専門高校生、外国人留学生確保に向けた体制構築

1-7 IR・企画推進室

- (1) 今後の継続が予測される18歳人口減少に対応できる戦略の策定に寄与する情報収集整理と分析体制の強化
- (2) エンrollment・マネジメント機能を強化し、APに則った学生確保および適切な学生支援の充実
- (3) 学生支援のための学生データベースの充実と活用
- (4) 本学の事業活動立案に寄与する情報収集及び分析結果の副学長・学部長会議、理事会への提供を促進

2. 教育・学生支援

2-1 教育改革推進

- (1) 全学的な教育改革の着実な推進（時代変化への対応、学生本位、質保証を核とした教育の実現を目的とする）
- (2) 教育改革推進会議による計画進捗状況の評価・改善
- (3) オンライン教育の活用、教育システムのデジタル化の推進
- (4) 教育改革状況の広報（ステークホルダ等に向けて）

2-2 教員・教員組織

- (1) 新たな学部学科構成に対応した教員組織・配置および教育組織の具体化と移行計画策定
- (2) 教育講師の状況調査と教育効果の評価および改善案の検討

- (3) 教員組織の点検・評価の仕組みの構築とそれに基づく行動計画方針の具体化
- (4) 教員の教育評価の実施と評価結果に基づく教育活動の改善案の検討
- (5) 教員自己点検・評価に基づいた、教員の活動の評価・改善の継続的な実施
- (6) 多様な教育内容へ対応するために実務家教員の採用、外国人教員採用の検討

2-3 学部における教育

- (1) 3つのポリシーのDP・CP、シラバスの学生への周知徹底とそれに基づく履修指導の実施
- (2) シラバス記載内容と授業実施内容との整合性の全学的な点検・評価
- (3) 成績評価、単位認定の適切な実施に向けた点検と評価、改善
- (4) CAP制における単位数の適正化とその運用の実質化
- (5) 学位課程内の各種教育プログラムの実施状況の評価と改善（Stop the CO₂、MDASH、SDGs、理工系女性教育プログラムなど）
- (6) 企業と連携した全学的キャリア教育体系、就業体験（インターンシップ等）、プロジェクト学習の計画策定と年度内の試行的実施

2-4 大学院における教育

- (1) 大学院の専攻構成・カリキュラムの見直し（大学院改革推進プロジェクトの実行）
- (2) 大学院生の学内研究所活動への参画による研究活性化策の策定と推進（研究推進機構と連携）
- (3) 大学院の産学連携教育の推進
- (4) 大学院生の就職対策強化策の策定
- (5) 大学院の各種審査・選抜基準（論文審査基準、入試選抜基準等）の見直し、英文表記整備および学生等への明示推進
- (6) 留学生増加のための方策検討と提案作成（入学時期、英語授業等）

2-5 学生の受け入れ

- (1) 入学者選抜統括委員会の円滑な運用と自己点検評価の実施
- (2) 高校新指導要領に対応した選抜方式・入試作問の検討
- (3) 高校新科目「情報Ⅰ・Ⅱ」への対応として、高校側の意向および他の私立大学の動向の調査実施
- (4) 合理的配慮を必要とする受験生について対応策の策定と公表
- (5) 入学基本方針検討WGの運用と点検・評価
- (6) オンラインを活用した入学前教育の強化と実施状況評価と改善
- (7) 入学定員超過率の厳格管理の継続的推進

2-6 教育組織

2-6-1 基礎・教養教育センター

- (1) 主体的学びにつながる動機付けを重視して、学生の力を引き出し伸ばす教育の見直し
- (2) 基礎教育面からの教育改革ならびに対面式授業におけるオンライン教育・学習の活用の共有と充実

- (3) 学生の多様化対応として、基礎学力不足の学生に対する学期初頭の集中的な教育の実施と内容の改善

2-6-2 図書館

- (1) 学生の自主的な学修活動・意欲的活動を支援するための資料・サービスの強化
- (2) 地域における知的情報拠点としての役割の強化
- (3) 教育研究・学修活動のニーズに対応した学術情報資源ナビゲーションシステムおよび研究学修環境の維持・改善
- (4) 本学の教育研究分野と関連性の高いメディアコンテンツの整備
- (5) オンライン教育・学習のための学術・学修情報の整備と利用促進（学生の読書習慣促進含む）

2-6-3 情報教育研究センター

- (1) 全学 ICT 基礎教育の確立および学部学科連携した ICT 教育の支援
- (2) 先進的オンライン教育・DX 活用教育の推進および実施支援
- (3) 数理・AI・データサイエンス教育の拡充および学部学科連携教育の支援強化
- (4) 研究部門充実と成果評価、学内連携研究の推進
- (5) IT を活用した教育・研究成果を発信するシンポジウムの開催

2-6-4 教育開発センター

- (1) 3つのポリシーに基づく教育に関連したFDの企画・実施
- (2) FD、アンケートを中心としたオンラインを活用した教育手法の検討
- (3) 教育力向上のためのFDプログラム実施・受講状況改善
- (4) 基礎教育支援の状況調査・評価と改善の実施
- (5) リカレント・リスキリング教育（オンライン含む）の体制検討と部分運用

2-6-5 国際センター

- (1) グローバル化教育としての TOEIC 受験者増・得点向上のための施策と評価
- (2) 国際交流促進、特に学術交流協定の促進と協定校との関係維持と連携強化
- (3) 国際的なシンポジウム・講演会の企画・実施（協定校との連携によるオンラインでの国際ワークショップ等）
- (4) 英語版大学ホームページの充実と SNS の活用による外国向け情報発信の強化
- (5) 留学生の多様な受入れ体制の整備・充実による受入れ留学生増加計画の策定（外国ルーツの学生も含めた検討）
- (6) English Lounge の充実と利用学生数増加計画の策定
- (7) オンラインで利用可能な海外オープン教育リソースの活用促進

2-6-6 教職教育センター

- (1) 教職課程自己点検評価に基づく教職課程の改善
- (2) 可能性の一方で利己心の増幅される教育環境に対応した教職教育改革の実施

- (3) ICT活用指導力を育成する教職教育の推進
- (4) 学外の教育関係機関との連携による教員養成改革の実施

2-7 教育環境

- (1) 耐震化100%への推進
- (2) 教育改革にそった本学教育研究施設・設備計画の策定および推進
- (3) 教育環境に関する学生満足度調査の実施
- (4) 教室等の教育施設・設備の現状調査と改善計画策定および推進
- (5) 「地域と教育の連携」対応施設および「eスポーツ活性化」対応施設の整備

2-8 学生支援とサービスの向上

- (1) 学生総合支援統括委員会及び同運用会議の効果的な運用によるシームレスな学生支援体制の整備と組織的運用の推進
- (2) 学生支援方針の点検と改善
- (3) 障害のある学生の学修支援の充実（「学生総合支援統括委員会」体制での合理的配慮の決定と実行）及び「学生総合支援統括委員会」における性的マイノリティ学生の支援体制の整備
- (4) コロナ禍によりダメージを受けた課外活動の支援（学生組織との連携による支援）の継続
- (5) 学生総合支援統括委員会との連携による学生相談室、健康管理室、学生サポート室での学生の一層の多様化に対応した学生相談・学修支援の強化
- (6) 全学生の定期的面接実施にもとづく学生支援策の実行と点検
- (7) 退学者抑制対策の具体的な立案と組織的運用および効果の点検・検証

2-9 就職支援

- (1) 就職率の維持・向上、離職率の低減化策の検討
- (2) 就業力育成支援の推進（インターンシップ、産学連携プログラムへの参加学生増加に向けた支援体制強化、学生のキャリア力の向上と評価、教職員のキャリア支援に関する意識・活動の向上、低学年向けキャリア支援強化など）
- (3) キャリア支援施策の見直しと新施策の検討
- (4) 企業との情報交換会の定期的な実施
- (5) 新規就職先として公務員支援の強化
- (6) 卒業生へのアフターケアの強化（進路未決定者・転職希望者への支援を含む）

3. 研究

3-1 研究推進

- (1) 地域に開かれた研究企画・実施体制の構築
- (2) Society 5.0, SDGs, 等を考慮した地域課題解決指向の研究領域策定とテーマ立案
- (3) 科研費獲得支援の強化

- (4) 企業連携の中期計画策定と推進
- (5) 学内研究資金の戦略的配分
- (6) 研究広報の強化と効果測定
- (7) 学生の研究への参加支援強化
- (8) 大学発ベンチャーの支援推進

3-2 研究コンプライアンス

- (1) 研究コンプライアンス強化策の継続実施と問題点改善
- (2) 研究不正行為防止啓蒙活動の継続実施と実施上の問題点改善
- (3) 学生への研究倫理教育の継続実施と理解度評価の仕組みの策定
- (4) 研究インテグリティの確保に関する活動の継続実施と実施上の問題点改善

4. 地域連携・貢献

4-1 地域連携・貢献センター

- (1) 知識・技術・価値を創出する地域拠点の実現に向けての計画立案
- (2) 地域連携・貢献センター活動の強化
- (3) 地域連携に基づく災害ケア体制の推進、強化
- (4) 地域自治体との連携強化と広報の積極化
- (5) 地域貢献への大学資源の活用強化と地域人材の参画推進

(以上)

【略記について】

◇3つのポリシー

- DP (ディプロマ・ポリシー)：卒業認定・学位授与の方針
- CP (カリキュラム・ポリシー)：教育課程編成・実施の方針
- AP (アドミッション・ポリシー)：入学者受入れの方針

◇FD (ファカルティ・ディベロップメント)：教員が授業内容・方法を改善向上させるための組織的な取組

◇SD (スタッフ・ディベロップメント)：職員（事務職員のほか、教授等の教員や学長等の大学執行部、技術職員等も含まれる）が大学運営に必要な知識・技能を身に付け、能力・資質を向上させるための取組

◇PDCA サイクル：Plan（計画）、Do（実行）、Check（測定・評価）、Action（対策・改善）を循環させて業務等を改善向上させる方法。

◇DX (デジタルトランスフォーメーション)：デジタル技術を活用した、業務、組織等の変革活動

◇GX (グリーントランスフォーメーション)：温室効果ガス排出削減、クリーンエネルギー推進により、産業競争力の向上および社会全体の変革につなげる活動

◇各種教育プログラム

Stop the CO₂：環境をテーマとした学部学科横断型4年間一貫の本学独自の教育プログラム

MDASH：Mathematica, Data science and AI Smart Higher education（数理・データサイエンス・AI教育に関する教育プログラム）

SDGs：Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）に関連した教育プログラム

理工系女性教育プログラム：理工系分野で学ぶ女子学生に向けたキャリア教育等の教育プログラム